

5周年を迎えて

2015年の創業以来、書籍19点の刊行、情報サイト「サイナビ!」の運営、学会誌等の編集・制作などを行ってきました。出版社の活動として必要な、編集以外の諸々のこと(営業、制作、宣伝、経理、そして経営)に関してはまさに手探り状態の日々で、想定範囲内のことも、想定を超えることもさまざまに起こりましたが、おかげさまで2020年6月に5周年を迎えることができました。これまで活動を支えていただきましたみなさまに深く感謝申し上げます。出版やメディアをめぐる状況も常に変化しておりますが、小出版社の強みを生かしつつ、これからも「学びを愉しく」する活動を展開していきます。よろしくお願いたします。

代表 櫻井堂雄

■書籍の購入方法

2020年7月末現在の刊行物を掲載しています。全国の書店、インターネット書店にてご購入ください。小社ウェブサイトからもご購入いただけます。

<https://chitosepress.buyshop.jp/>

■電子書籍の購入方法

小社刊行物は、すべて電子書籍も刊行しています。主要電子書店にてご購入ください。

■価格について

本目録に掲載した本体価格は紙書籍の税抜き価格です。本体価格は変更になる場合があります。電子書籍の希望小売価格は紙書籍より安く設定しています。



ちとせプレス

ちとせプレス

〒157-0062

東京都世田谷区南烏山5-20-9

ハウス・アム・バンホフ203

TEL : 03-4285-0214 FAX : 03-4243-3725

<http://chitosepress.com/>

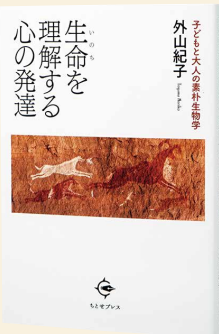
info@chitosepress.com

デザイン：山影麻奈



ちとせプレス 図書目録 2020





いのち
生命を理解する心の発達
 ——子どもと大人の素朴生物学
 外山紀子 著

生命現象に関する理解と「誤解」
 子どもや大人は、生命をどのように理解しているのだろうか。生命あるものとなじみの、成長や老化、病気、心と身体、遺伝や死などの生命現象に関する理解から見えてくる、ヒトの認知の本質とは。
 ●1900円
 四六判並製 208頁 / 2020年 / 978-4-908736-18-6

子どもは善悪をどのように理解するのか？
 ——道徳性発達探究
 長谷川真里 著

こんなふう考えていたのか！
 子どもたちは、道徳にまつわる問題をどのようにとらえているのでしょうか。子どものもつ道徳性の不思議さ、面白さを、発達の観点から読み解いていきます。道徳性発達を舞台に繰り広げられる心理学者の知的探究、ここに開演。
 ●1800円
 四六判並製 192頁 / 2018年 / 978-4-908736-08-7



人口の心理学へ
 少子高齢社会の命と心
 鈴木恵子・高橋恵子 編
人口の心理学へ
 ——少子高齢社会の命と心
 鈴木恵子・高橋恵子 編
人口が減り始めた日本。私たちは命にどう関わるべきか？
 命についての問題——生殖補助医療、育児不安、母性、親子、介護、人生の終末——に直面し苦悩し、格闘する心を扱う「人口の心理学」の提案！
 ●2400円
 四六判並製 296頁 / 2016年 / 978-4-908736-00-1



ふたりのおかあさん
 鎌倉女子大学
 「家族のつながり」ゼミナール 作・絵

「わたしには たいせつなひとがたくさんいる」
 特別養子縁組により、おとうさん、おかあさんと家族になったみらいちゃん。産みの親からも育て親からも愛されながら成長していくみらいちゃんを描いた全頁フルカラーの絵本。
 ●1800円
 A4判変型上製 32頁 / 2019年 / 978-4-908736-12-4

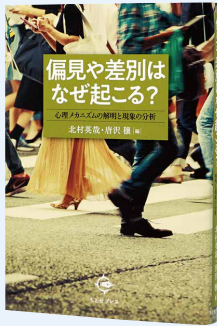
母のがん
 ブライアン・フィース 著
 高木 萌 訳 小森康永 解説

肺がんにかかった60代の母と家族を描いたグラフィック・ノベル。深刻な病により患者本人や家族の日常生活が一変し、それぞれの思いが交錯する様子を、独特の表現とイラストで、正直に真正面から、時にユーモラスに描く「希望の物語」。
 ●2600円 四六判横変型上製 134頁 / 2018年 / 978-4-908736-09-4



がんサバイバー
 ——ある若手医師のがん闘病記
 フィッツヒュー・モラン 著
 改田明子 訳 小森康永 解説

「がん」とともに、生きる
 「なぜ自分がこんなに目にあうのか」「がんがまた再発するのではないか」——32歳の若さでがんにかかった医師は、どのような闘病生活を送り、何を考えたのか。がんサバイバーシップ概念を提唱したモラン医師の闘病記がついに翻訳！
 ●2300円 四六判上製 248頁 / 2017年 / 978-4-908736-04-9



偏見や差別はなぜ起こる？

—心理メカニズムの解明と現象の分析

北村英哉・唐沢 穰 編

必然か？ 解決可能か？

偏見や差別の問題に、心理学はどのように迫り、解決への道筋を示すことができるのか。理論・実証研究の紹介から、現代の偏見や差別の実態分析まで、第一線の研究者が解説した決定版。

●2500円

四六判並製 304頁 / 2018年 / 978-4-908736-10-0

なぜ人は困った考えや行動にとらわれるのか？

—存在脅威管理理論から読み解く
人間と社会

脇本竜太郎 著

悪とは何か？

弱さから生じるすべてのものだ——ニーチェ

人々の分断や対立、人生の不自由さや息苦しさはどこから生まれるのか？「いつか訪れる死への恐怖」に対する人間の心的防衛メカニズムから、人間と社会に広がる生きづらさを読み解く。

●2200円 四六判並製 256頁 / 2019年 / 978-4-908736-15-5



組織と職場の社会心理学

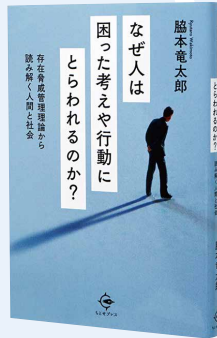
山口裕幸 著
株式会社オージス総研 協力

組織と職場への科学のまなざし

組織や職場の現場で生じるさまざまなトピックについて、科学的な行動観察の視点と社会心理学の実証研究から明らかとなった知見を紹介。人間行動への深い理解と、よりよい組織や職場の構築に向けて。

●2500円

四六判並製 336頁 / 2020年 / 978-4-908736-17-9



社会的葛藤の解決

社会的葛藤の解決と社会科学における場の理論1

クルト・レヴィン 著 末永俊郎 訳

社会の実際問題をどのように把握し、解決の道筋を見出すことができるのか。レヴィンの実践的洞察の到達点。心理学に多大な足跡を残したクルト・レヴィンの古典的名著が待望の復刊！

●3200円 A5判並製 256頁 / 2017年 / 978-4-908736-06-3

社会科学における場の理論

社会的葛藤の解決と社会科学における場の理論2

クルト・レヴィン 著 猪股佐登留 訳

社会科学において理論をどのように構築していくのか。レヴィンの概念的、方法論的考察の集成。心理学に多大な足跡を残したクルト・レヴィンの古典的名著が待望の復刊！

●4500円 A5判並製 384頁 / 2017年 / 978-4-908736-07-0

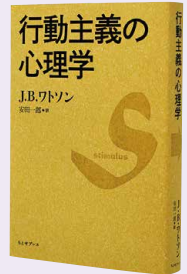
行動主義の心理学

J. B. ワトソン 著 安田一郎 訳

行動主義は、なぜ心理学を席卷したのか？ ワトソンが提起した問題とは？

1910年代に行動主義を提唱して心理学に旋風を巻き起こし、37歳の若さでアメリカ心理学会の会長に選出されたワトソンの代表作。いま読んでおきたい古典的名著。

●2800円 四六判並製 400頁 / 2017年 / 978-4-908736-02-5



大学生ミライの因果関係の探究

ストーリーでわかる心理統計

小塩真司 著

「因果関係があるかないかを決めるのは、 予想以上に難しかった」

原因って、結果って何だろう？ 心理学科のミライが統計にまつわる出来事に遭遇するキャンパスライフ・ストーリー。

●2200円 A5判並製 216頁 / 2016年 / 978-4-908736-01-8



文化心理学

—理論・各論・方法論

木戸彩恵・サトウタツヤ 編

人に寄り添う文化と人の関係性を描く。

文化を記号として捉え、文化との関わりの中で創出される人の心理を探究する文化心理学。その理論や歴史を丁寧な解説し、ポップサイコロジー、パーソナリティ、学校・教育、自己、法、移行に関する12のトピックについて、文化心理学の見方・考え方を各論として紹介。方法論もカバーした決定版。

●2500円 A5判並製 304頁/2019年/978-4-908736-13-1

日本の部活(BUKATSU)

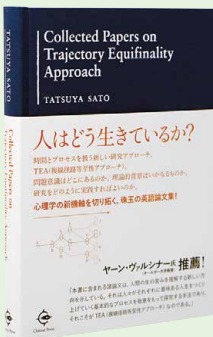
—文化と心理・行動を読み解く

尾見康博 著

部活(BUKATSU)とは何か？

2年半の在米研究を経て帰国した心理学者が、日本の部活(BUKATSU)に感じた違和感とは？ 勝利至上主義、気持ち主義、一途主義、減点主義という4つの主義から、日本の部活を取り巻く文化的側面と、関係する人々の心理・行動を読み解く。日本の部活への文化心理学的観点からのアプローチ。

●1700円 四六判並製 160頁/2019年/978-4-908736-11-7



Collected Papers on Trajectory Equifinality Approach

Tatsuya Sato (サトウタツヤ) 著

人はどう生きているか？

時間とプロセスを扱う新しい研究アプローチ、TEA(複線径路等至性アプローチ)。問題意識はどこにあるのか。理論的背景はいかなるものか。研究をどのように実践すればよいのか。心理学の新機軸を切り拓く、珠玉の英語論文集！

●8000円

A5判上製 256頁/2017年/978-4-908736-03-2



ワークシートで学ぶ問題解決療法

—認知行動療法を実践的に活用したい人へ
実践のコツを教えます

平井啓・本岡寛子 著

ストレスなく、楽に生きるために

さまざまな不安やストレスを解消するために、医療現場や相談機関で活用されている問題解決療法。それぞれが抱える問題を解決するための5つのステップを、ワークシートを用いながら具体的に解説します。本人だけでなく、支援者や家族も活用できる実践のコツが詰まった1冊。

●1800円 A5判並製 144頁/2020年/978-4-908736-16-2

薬物依存からの「回復」

—ダルクにおけるフィールドワークを通じた社会学的研究

相良 翔 著

薬物依存者として生きていく

民間リハビリテーション施設「ダルク」におけるフィールドワークを通じて、薬物依存からの「回復」のプロセスとその意味内容を記述し、社会学的に考察。「自分でどうにかして生きていく」ことだけでなく、「何かによって生かされている」ことも可能な社会のあり方は。

◎日本社会病理学会研究奨励賞

●4600円 A5判上製 288頁/2019年/978-4-908736-14-8



心理療法がひらく未来

—エビデンスにもとづく
幸福改革

リチャード・レイヤード、
デイヴィッド・M. クラーク 著
丹野義彦 監訳

人生の成長 社会の繁栄

社会は心の健康にどう取り組むべきか。精神疾患に苦しむあらゆる人が適切な心理療法を受けることができれば、人生や社会はもっとよくなり、国の財政も改善する。心理療法アクセス改善政策(IAPT)でタグを組んだ経済学者と臨床心理学者が、イギリス全土で巻き起こった幸福改革の全貌を明らかにする。

●2600円 四六判並製 384頁/2017年/978-4-908736-05-6